

2021年7月19日

各位

A b a l a n c e 株式会社
代表取締役社長 光行康明
(コード番号:3856 東証二部)
問合せ先: 管理本部 国本亮一
電話: 03-6864-4001(代表)

「日本海事新聞」掲載のお知らせ

当社子会社のWWB株式会社が展開する建機事業に関して、本年7月15日付け「日本海事新聞」(1面)に掲載されましたので、お知らせいたします。

WWB株式会社は、中国の大手建機メーカー三一重工の日本代理店となっておりますが、このたび、三一重工は東京港・大井5号コンテナターミナル(CT)にトップリフター3基を納入し、今後年10-15台のペースで国内における製品販売を行う計画を発表しました。(同紙面掲載)

建機業界では、日本の荷役機器メーカーは受注生産が多いため、受注から納入まで2年以上要することもあるなか、三一重工においては、受注から約4カ月で納入を完了するほか、価格競争力や安全性の高さにもメリットがあります。この度の納入を契機に、建機事業の一層の拡大を図ります。

【「日本海事新聞」(2021年7月15日)要旨抜粋】

- 中国の大手建設機器メーカー三一重工は、港湾荷役機器の日本市場開拓を進めている。日本の販売代理店に、太陽光発電事業等を手掛けるWWBを起用。
- WWBは、老朽化したリーチステッカーの更新需要も高いとみており、日本国内の需要に対応するためメンテナンス体制の強化や人員の増強を現在進めている。今後、インランドデポへの納入拡大や地方港での導入も視野に販売拡大を図る。



以上